JPBA

SPORTS ENTERTAINMENT ROUND1

プロアマオープントーナメント

ROUND1 CUP 2017

最終決戦　頂点を極めるのは誰だ!!

2017 06.15〈THU〉▸06.17〈SAT〉

【本大会会場】ラウンドワン堺中央環状店　主催／公益社団法人日本プロボウリング協会　特別協賛／株式会社ラウンドワン

プロアマオープントーナメント

ROUND1 CUP 2017

ROUND1 CUP 最終決戦開幕!

ラウンドワンカップ2017 男子大会

全国のラウンドワンで予選を勝ち抜いたプレイヤー達の熱き男の戦いが始まる!

ラウンドワン アマチュア チャンピオンシップトーナメント

ラウンドワンカップアマチュア上位16名（各シフト上位8名）が最後の戦いに挑む。
※アマチュアチャンピオンシップは公認大会ではありません。

CONTENTS

ごあいさつ …… 2
大会役員 …… 3
大会紹介 …… 4
賞　賞 …… 5
大会スケジュール …… 6
大会規約 …… 7
ハイライト …… 10-13

PLAYER INTRODUCTION …… 14-18
出場プロ …… 19-21
店舗代表者 …… 22
歴代優勝者

大会名誉会長

株式会社ラウンドワン
代表取締役社長　**杉野　公彦**

この度、「プロアマオープントーナメント　ラウンドワンカップ2017」が多数の参加選手を得て、盛大に開催されますこと私ども大会関係者にとりまして、大変光栄であると共にこの上ない喜びであります。これもひとえにボウリングを愛する皆様の絶大なる支援とご協力の賜物と、深く感謝致す次第です。

本年度はプロ・アマチュア共に選抜方法を変更し例年より厳しい予選が繰り広げられました。その激戦を勝ち抜いたアマチュア選手220名と、4月より5会場で開催されましたプロ選抜大会を勝ち抜いたプロボウラー 60名の激しい戦いは皆様に大きな興奮と感動をご提供できるものと確信しております。

さて、12年間に亘り開催させて頂きましたラウンドワンカップを本大会を持ちまして、幕を下ろさせていただく事となりました。長らくご参加頂きました皆様にこの場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

今後ともボウリングを核としたエンターテイメント企業としてトーナメントの振興、ボウリング施設の運営をはじめ、生涯スポーツとしてのジュニアからシニア層への普及などボウリング業界の発展のために微力ながら尽力する所存でございます。

最後になりましたが、大会開催にあたりご協力賜りました社団法人日本プロボウリング協会の皆様および大会関係者各位に感謝申し上げますと共に、ボウリングファンの皆様のさらなるご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせて頂きます。

大会会長

公益社団法人 日本プロボウリング協会
会長　**谷口　健**

優勝賞金５００万円、賞金総額もツアーNO.1を誇るビックトーナメント「プロアマオープントーナメント ラウンドワンカップ２０１７」が、ラウンドワンスタジアム堺中央環状店にて盛大に開催されますことは、主催者としてこの上ない慶びでございます。

開催にあたり、絶大なるご協賛を賜りました株式会社ラウンドワン様に深く感謝申し上げます。

ラウンドワン様は一年を通じ全国展開における店舗別予選会によるフレッシュなアマチュアボウラーの創出や「マスターズカップ」の開催によるシニア層の普及など、ボウリング業界の発展に大きく貢献されております。

今年の１２回大会ではプロ選抜方法などが昨年までとかわり、今まで以上に男子プロボウラーのパワーあふれるプレーをお楽しみいただけることでしょう。

当協会は皆様のご支援のもと２０１７年1月に創立５０周年を迎えることができました。今まで以上にボウリングの普及・振興を図り、国民の心身の健全な発達に寄与することを目的に真摯に取り組んでまいります。

最後になりましたが、大会開催にあたりご尽力いただきました関係各位に深く感謝申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

大会名誉会長	杉野　公彦	（株式会社ラウンドワン代表取締役社長）
大会会長	谷口　健	（公益社団法人日本プロボウリング協会会長）
実行委員長	川口　英嗣	（株式会社ラウンドワン取締役運営企画副本部長）
トーナメントディレクター・競技委員長	堀口　高弘	（公益社団法人日本プロボウリング協会）
記録委員長	山元　浩光	（公益社団法人日本プロボウリング協会）

実行委員

越智　計雅	（株式会社ラウンドワン）	片山　円香	（株式会社ラウンドワン）
河端　和之	（株式会社ラウンドワン）	吉川　竜矢	（株式会社ラウンドワン）
横田　剛	（株式会社ラウンドワン）	山瀬　大輔	（株式会社ラウンドワン）
西村　善輝	（株式会社ラウンドワン）	中道　啓行	（株式会社ラウンドワン）
中嶋　啓太	（株式会社ラウンドワン）	浦野　竜也	（株式会社ラウンドワン）
榊　啓子	（株式会社ラウンドワン）	兵頭　佑典	（株式会社ラウンドワン）
武田　光史	（株式会社ラウンドワン）	前田　達也	（株式会社ラウンドワン）
懸樋　寿則	（株式会社ラウンドワン）	岸　千聡	（株式会社ラウンドワン）
村岡　大祐	（株式会社ラウンドワン）	喜多村　萌	（株式会社ラウンドワン）
神永　知紀	（株式会社ラウンドワン）	山本　莉菜	（株式会社ラウンドワン）
玉井　宣哉	（株式会社ラウンドワン）	安倍　遼平	（株式会社ラウンドワン）
佐藤　岳弘	（株式会社ラウンドワン）	松永　拓也	（株式会社ラウンドワン）
内海　久登	（株式会社ラウンドワン）	北方　基輝	（株式会社ラウンドワン）
岸本　和真	（株式会社ラウンドワン）	大島　澪	（株式会社ラウンドワン）
小﨑　武	（株式会社ラウンドワン）	小林　義弘	（株式会社ラウンドワン）
小嶋　崇司	（株式会社ラウンドワン）	浅香　匡宏	（株式会社ラウンドワン）
大谷内　優香	（株式会社ラウンドワン）	杉山　夢摘美	（株式会社ラウンドワン）
高橋　賢二	（株式会社ラウンドワン）	諸角　慎之介	（株式会社ラウンドワン）
浦　芳則	（株式会社ラウンドワン）	岩野　優香里	（株式会社ラウンドワン）
上野　勇士	（株式会社ラウンドワン）	立石　理紗	（株式会社ラウンドワン）
宮崎　修一	（株式会社ラウンドワン）		
山本　幸司	（株式会社ラウンドワン）		
石田　知弘	（株式会社ラウンドワン）		
綱島　崇人	（株式会社ラウンドワン）		
松島　努	（株式会社ラウンドワン）		
中原　祐士	（株式会社ラウンドワン）		
古川　慶	（株式会社ラウンドワン）		
梅田　政治	（株式会社ラウンドワン）		
世良　一真	（株式会社ラウンドワン）		
寺本　有	（株式会社ラウンドワン）		
髙塚　健太	（株式会社ラウンドワン）		

ROUND1CUP 2017 男子

ラウンドワンカップ

国内最大賞金を懸けトッププレイヤー達が集結！

3日間の男たちの熱き戦いがここに！

2016年8月から2017年4月までの全国のラウンドワンで予選を勝ち上がった選ばれしアマチュア選手と2017年4月～6月まで開催された選抜大会を勝ち上がったプロボウラー達の勝負は必見！

大会概要

大会日程

6月15日(木)　アマチュア選抜大会
6月16日(金)　本大会予選、決勝トーナメント1回戦・2回戦
6月17日(土)　決勝トーナメント3回戦～優勝決定戦

参加者

●アマチュア選手……220名
●本大会出場プロ……60名
計280名

プロ賞金

賞金総額
22,000,000円

優勝賞金　5,000,000円

※詳細につきましては5ページをご参照ください。

ROUND1CUP 最後の栄冠を手にするのは誰だ！

ROUND1 アマチュア チャンピオンシップトーナメント

大会概要

大会日程

6月17日（土）　1回戦～決勝

参加者

●アマチュア選手……16名

競技ルール

●1VS1のトーナメント方式。
①1回戦～2回戦
2ゲーム先取のマッチゲームを実施。
②準決勝～決勝戦
1ゲームのマッチゲームを実施。

アマチュア最強は誰だ！

全国の猛者が集結する最終決戦がここに!!

アマチュア16名が繰り広げるアマチュア最強を決めるエキシビションマッチ。
闘志と緊張が交差する男たちのドラマを見逃すな！

ラウンドワンカップ2017男子

プロ賞金総額 **22,000,000円**

優勝賞金　5,000,000円

副賞　ボトルトロフィー（提供：コカ・コーラ）

準優勝　2,500,000円

3位タイ（2名）	1,350,000円	5位タイ（4名）	800,000円
9位タイ（8名）	400,000円	17位タイ（16名）	200,000円
33位タイ（16名）	100,000円	49位～60位	50,000円

パーフェクト賞

決勝トーナメント準決勝～優勝決定戦　賞金 1,000,000円

本大会予選～決勝トーナメント1回戦～準々決勝　賞金 50,000円

ベストアマ賞

（提供：㈱サンブリッジ）

1位～5位　ハイパフォーマンスボール Brunswick ツアーカンタムBTU

ラウンドワンアマチュア チャンピオンシップトーナメント

（提供：㈱サンブリッジ）

優勝　ハイパフォーマンスボール Brunswick ツアーカンタムECS
BC-48　ダブルユニットバッグ

2位　ハイパフォーマンスボール Brunswick ツアーカンタムECS

3位タイ　BP 002 ドライポロ

SCHEDULE スケジュール

6/15（木）アマ選抜大会6ゲーム（A・Bシフト）兼 親睦サインタイム

8:15	Aシフト選手集合（アマ88名＋Aシフト出場ゲストプロ22名）
8:45 ～ 12:45	アマ選抜大会Aシフト　6ゲーム
⇒Aシフト6ゲームトータル上位36名⇒	本大会予選へ進出！
12:45 ～ 13:00	親睦サインタイム（Aシフト出場選手）
13:00 ～ 13:50	中間レーンメンテナンス
13:15	Bシフト選手集合（アマ88名＋Bシフト出場ゲストプロ22名）
14:15 ～ 18:15	アマ選抜大会Bシフト　6ゲーム
⇒Bシフト6ゲームトータル上位36名⇒	本大会予選へ進出！
18:15 ～ 18:30	親睦サインタイム（Bシフト参加選手）

6/16（金）予選（A・Bシフト）6ゲーム・決勝トーナメント1回戦・2回戦

8:15	Aシフト選手集合（プロ30名＋アマ58名）
9:00 ～ 12:20	本大会予選Aシフト6ゲーム
⇒Aシフト6ゲームトータルピンにて上位24名（上位8名1回戦シード）⇒	決勝トーナメントへ進出！
12:00	Bシフト選手集合（プロ30名＋アマ58名）
12:50 ～ 16:10	本大会予選Bシフト6ゲーム
⇒Bシフト6ゲームトータルピンにて上位24名（上位8名1回戦シード）⇒	決勝トーナメントへ進出！
17:10 ～ 18:10	決勝トーナメント1回戦（各シフト予選通過9位～24位 計32名）
18:30 ～ 19:30	決勝トーナメント2回戦（1回戦シード16名＋1回戦勝者16名）

6/17（土）決勝トーナメント3回戦～優勝決定戦、アマチュアチャンピオンシップトーナメント

8:15	決勝トーナメント3回戦進出者選手集合（16名）及び アマチュアチャンピオンシップトーナメント進出者選手集合（16名）
9:00 ～ 10:00	決勝トーナメント3回戦　　アマチュアチャンピオンシップトーナメント1回戦
10:20 ～ 11:20	決勝トーナメント準々決勝　　アマチュアチャンピオンシップトーナメント2回戦
12:00 ～ 12:20	アマチュアチャンピオンシップトーナメント 準決勝 第1試合（1ゲームマッチ）
12:30 ～ 12:50	アマチュアチャンピオンシップトーナメント 準決勝 第2試合（1ゲームマッチ）
13:00 ～ 13:20	アマチュアチャンピオンシップトーナメント 優勝決定戦（1ゲームマッチ）
13:30	決勝トーナメント準決勝進出者選手集合（4名）
13:50 ～ 14:10	決勝トーナメント 準決勝 第1試合（1ゲームマッチ）
14:20 ～ 14:40	決勝トーナメント 準決勝 第2試合（1ゲームマッチ）
14:50 ～ 15:10	決勝トーナメント 優勝決定戦（1ゲームマッチ）
15:20 ～ 15:30	表彰式

※大会当日の進行状況によって、時間が前後する場合がございます。

REGULATION ラウンドワンカップ本大会（及び選抜大会）規定並びに競技ルール

競技形式

①アマチュア選抜大会
　A・Bシフトそれぞれ6ゲームを投球し、各シフト毎に6ゲームトータルスコアで順位を決定。各シフト上位36名（2シフト計72名）が本大会予選進出。

②本大会予選
　A・Bシフトそれぞれ6ゲーム投球し、各シフト毎に6ゲームトータルスコアで順位を決定。各シフト上位24名（2シフト計48名）が決勝トーナメント進出。（各シフト上位8名1回戦シード）

③決勝トーナメント1回戦～準々決勝
　2ゲーム先取のマッチゲームをトーナメント方式で実施。各シフト予選順位上位8名は1回戦は免除となる。

④決勝トーナメント準決勝～決勝
　1ゲームのマッチゲームをトーナメント方式で実施。

⑤ラウンドワン　アマチュアチャンピオンシップトーナメント
　本大会アマチュア各シフト上位8名（2シフト計16名）が参加。
　・1回戦～ 2回戦…2ゲーム先取のマッチゲームをトーナメント方式で実施。
　・準決勝～決勝…1ゲームのマッチゲームをトーナメント方式で実施。

事前注意事項

1. 出場選手は、背中部分に選手名（姓又は姓名）の入ったユニフォームを着用する事。（字体は問わないが、苗字が判る事）
2. ボールはNBR規定に基づき、大会中検量時に規定外ボール発覚の際は、大会参加資格の剥奪及び本大会中の記録を抹消する。
3. 競技者は競技中（練習投球開始から競技終了まで）の喫煙を禁止する。また休憩中等の喫煙は喫煙コーナーを利用すること。
4. 会場へのボール持ち込みは1人6球までとする。

受付時注意事項

1. 遅刻については、各日受付終了時間を以って遅刻とし、それ以降の参加は認めない。本大会予選以降の遅刻及びブラインドの場合、次点者より順次繰り上げる。尚プロについては（公社）日本プロボウリング協会の規定による。
2. ボール交換に際しては、検量証のあるボール交換は自由とする。
3. ボールバック等はコンコースに放置することを禁止する。

競技中注意事項

1. 投球レーンの変更は、マシントラブル以外は認めない。
2. ゲーム途中、ピンのオフセットによるリセットは1ゲームにつき3回までとし、必ず同伴競技者の承認を必要とする。
3. 選手は故意にアプローチの状態を変更してはならない。万一不備がある場合は、競技委員に申し出てその指示に従うこと。
4. マシンタッチによるピン倒れは、再配置をするが、不明確なものについては競技委員に申し出てその指示に従うこと。
5. 各ゲームのスコアをスコアカードに転記し提出する際、競技者自身がスコアをよく確認し、サインすること。
6. スムーズな大会進行を妨げるような投球間隔を置かない様、各自注意すること。（1BOX準制）
7. 競技中フラッシュ撮影は禁止。携帯電話着信音はマナーモードに切り替えておくこと。又競技中に選手にサインを求める事は禁止する。
8. 競技中の携帯電話の操作は禁止とする。
9. 競技中選手同士のハンドタッチは禁止とする。
10. 選抜大会及び本大会において得点が同一で順位の決定が必要な場合、次の通り裁定し、順位を決める。

　［選抜大会／本大会予選］　①ハイシリーズとローシリーズの差が少ない方を上位とする。
　　②ハイゲームとローゲームの差が少ない方を上位とする。
　［決勝トーナメント］　各ゲーム同点の場合はワンショット勝負で勝敗を決定。

11. その他は、通常行われている競技方法によるが、トラブル等が発生した場合は、NBR規定を併用し、競技委員長が最終競技裁定を行う。

その他注意事項

1. 競技後のボール発送は、専用ブースにて受付。その他の受付などでは一切取り扱わない。
2. その他事項に関しては、会場案内、アナウンスにて確認すること。